

-을/를 막론하고

～を問わず、～にかかわらず

例外がないことを示す硬い書き言葉です。日本語の「を問わず」に当たり、案内文や規定でよく使われます。

■ つけ方

語末	形	例
パッチムあり	을 막론하고	남녀노소를 막론하고
パッチムなし	를 막론하고	이유를 막론하고
よく使う語	남녀노소・지위고하	四字熟語と組む
A와 B	와/과 를 막론하고	국내와 국외를 막론하고
名詞のみ	動詞は不可	가를 막론하고 (×)
近い形	-에 관계없이	より一般的

■ 使い方と注意

例外なくすべてに当てはまることを示します。남녀노소를 막론하고 누구나 참여할 수 있습니다 (老若男女を問わず誰でも参加できます)。

四字熟語と組むのが典型です。남녀노소 (老若男女)、지위고하 (地位の上下)、이유 여하 (理由の如何)。日本語でも同じ語が使われるので、漢字語の知識がそのまま生きます。

硬い書き言葉です。案内文、規定、公式声明で使われ、日常会話では -에 관계없이 や 상관없이 が自然です。

名詞にしかつきません。動詞には -든지 や -(으)ㄴ/는지에 관계없이 を使います。

■ 例文

- 1 남녀노소를 막론하고 누구나 참여할 수 있습니다.
老若男女を問わず誰でも参加できます。
- 2 이유를 막론하고 지각은 인정되지 않습니다.
理由を問わず遅刻は認められません。
- 3 국내외를 막론하고 큰 관심을 받았다.
国内外を問わず大きな関心を集めた。
- 4 지위고하를 막론하고 법 앞에 평등하다.
地位の上下を問わず法の前に平等だ。
- 5 시간과 장소를 막론하고 연락 가능합니다.
時間と場所を問わずご連絡いただけます。
- 6 분야를 막론하고 협력이 필요합니다.
分野を問わず協力がが必要です。

■ 紛らわしいもの

-에 관계없이
「に関係なく」で、より一般的な言い方です。막론하고 は硬い書き言葉です。
나이에 관계없이 (一般) / 남녀노소를 막론하고 (硬い)

-든지
「～でも」で自由な選択を示します。막론하고 は例外のなさを強調します。
언제든지 (いつでも) / 시간을 막론하고 (時間を問わず)

-와/과 상관없이
「と関係なく」で話し言葉でも使えます。
날씨와 상관없이 (日常)

■ まちがえやすい点

- × 가를 막론하고
○ 가는 것과 상관없이
動詞には使えません。名詞に限ります。
- × 친구야, 이유를 막론하고 안 돼.
○ 친구야, 이유가 뭐든 안 돼.
日常会話では別の言い方が自然です。
- × 남녀노소 막론하고
○ 남녀노소를 막론하고
을/를 が必要です。